

UCC

ひと粒と、世界に、愛を



水素で焙煎された
コーヒーです。

水素には コーヒーの未来を変える ちからがある。

コーヒーは農作物であるため、気候変動の影響を大いに受けます。地球環境の未来と、持続可能なコーヒー産業のために、UCCグループは

「2040年までにカーボンニュートラルの実現」
を目指しています。

そして今、水素焙煎コーヒーという新たなチャレンジが始まりました。



CO₂排出量削減へのチャレンジ

コーヒー製造で最も重要な焙煎工程。

ガスを熱源とした焙煎が一般的ですが、工業レベルでは「電化」が難しいという課題がありました。

熱源を従来の化石燃料から
水素を燃料とする方法へ代替する
水素焙煎に注力！

●焙煎機1台あたりCO₂排出量

従来の化石燃料による
焙煎の場合 **1,400 tCO₂/年**

※工業用大型焙煎機の場合（焙煎及び脱臭工程における排出量）

●水素焙煎の場合

0 tCO₂/年

**CO₂を
排出しない！**

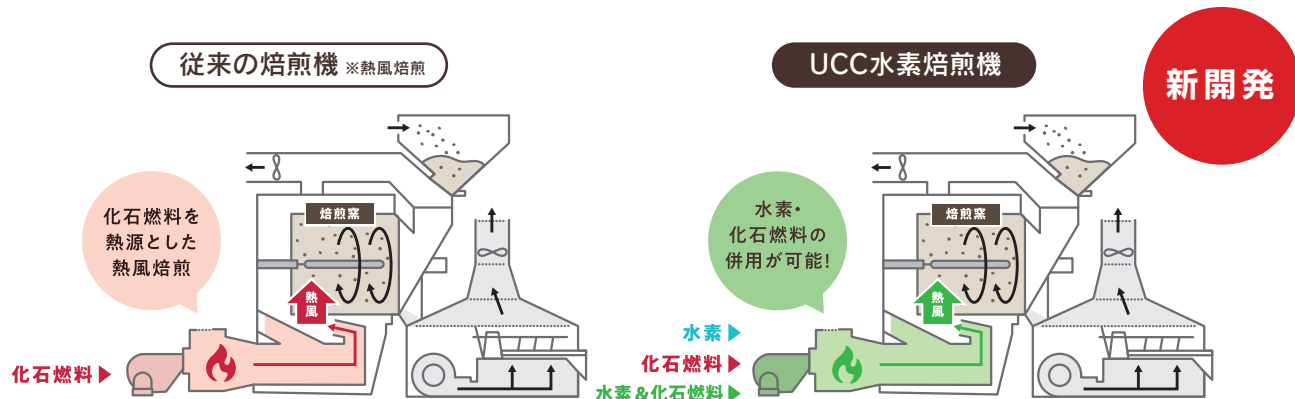


※イメージ



UCC水素焙煎機の特長

水素焙煎の仕組み



1

水素焙煎時のCO₂排出「ゼロ」

焙煎に必要な熱源を従来の化石燃料から水素に代替することで熱風発生時のCO₂排出ゼロを実現。

2

水素と化石燃料両方の熱源で焙煎が可能

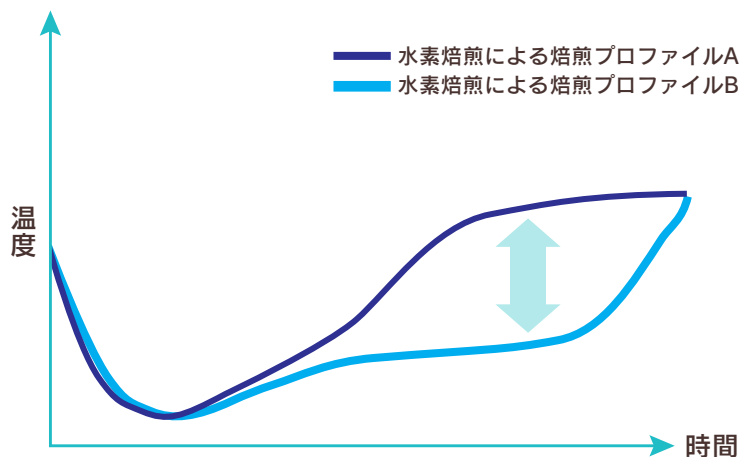
「水素のみ」「化石燃料のみ」「水素+化石燃料」での焙煎が可能なハイブリット機。



水素焙煎機が生み出す味覚

緻密な焙煎プロファイルコントロールによって引き出される多彩な味覚表現。

水素焙煎は高温⇔低温の温度調整幅が既存熱源より広く、緻密な焙煎プロファイルコントロール技術を組み合わせることで、既存熱源よりも多彩な味覚形成が可能となります。 ※研究中



今日一杯を、未来一杯へ繋げるために。

